

平成28年度 英語が好きになる学校づくり 取組報告書

事務所名	県北教育事務所	学校名	九戸村立九戸中学校	TEL	0195-43-2121
------	---------	-----	-----------	-----	--------------

生徒の主体的な英語学習を促すための授業改善

【ねらい】

- (1) 校内研修の充実と授業改善
- (2) 小中高の連携強化
- (3) 全校生徒を対象にした英語への関心意欲を高める環境づくり

【具体的な取組】

(1) 授業研究会

①目的

- ア 取組の途中成果の確認・普及とその後の研究推進における課題把握を行う。
- イ 生徒が主体的に取り組むことができる言語活動の在り方を探る。

②取組

ア 授業公開研究会の開催

○日 時：平成28年9月21日（水）5校時

○対象学級：3年B組

○授業者：T1 教諭 伊藤 諒

T2 教諭 加藤 敬士

ALT グレアム・マッケンジー

○参会者：21名

（中学校英語教員、英語指導助手、村内小学校・高等学校教員、本校教員 等）

○題材名：Program6-1「Let's talk about Japanese things」

イ 指導主事による訪問指導に合わせ英語科教員によるミニ授業研を実施



小グループでの交流の様子



教科の枠を越えた研究協議

(2) 小中連携

①目的

中学校の英語科の指導と小学校における外国語活動について協議することで、各校種において身に付けるべき能力や素地について共通理解を図り、授業改善に活かす。

②取組

ア 九戸村小中関連研修会に参加（平成28年11月30日）

○戸田小6年生の外国語活動の授業を参観

○授業をもとにした協議（村内小学校6学年担任5名、中学校英語科2名、九戸村教育委員会指導主事）

(3) 中高連携

① 目的

中学校と高校の授業を互いに見合うことで、発達段階に応じた指導や目指す子どもの姿などについて共通理解をし、授業改善にいかす。

② 取組

- ア 伊保内高校視察研修に参加（平成28年7月5日）
 - 高校の授業参観と協議
- イ 中高連携教育連絡協議会に参加（平成28年11月22日）
 - 英語科教員同士の情報交換
- ウ 授業研、ミニ授業研での日常的な交流
 - 伊保内高校の英語科教員による授業参観と感想交流



中高教員による情報交換

(4) 関心意欲を高める環境づくり

<校内放送の活用>

① 目的

英語の歌を昼の放送で聞くことにより、英語をより身近なものとし、歌を通して既習事項に触れる。

② 放送内容

1. How old are you? 2. What time is it? 3. Where are you going? 4. What are you doing? など

<校内掲示の活用>

① 目的

生徒にとって身近な内容の英語表現に触れることで、興味関心を高める。

② 掲示内容 九戸中にある部活動（競技や吹奏楽）の写真を掲示し、動作を英語で表示する。

③ 活用した写真（一例）



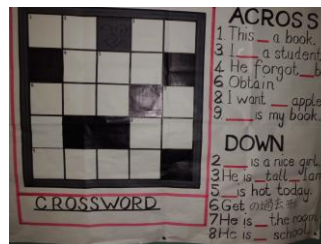
<ALT 掲示板>

① 目的

ALTの掲示コーナーを設け、異文化に対する興味関心を高める。

② 掲示内容 クロスワードや写真、様々なカード等内容を更新

③ 掲示の一例



<学習成果の掲示>

① 目的

各学年の学習成果物を掲示することで、生徒の達成感を高める

② 掲示内容 単元における言語活動で作成したカード等

③ 掲示の一例

3年生 「地元の伝統文化紹介」

(5) 取組の経過

期 日	研修 (研修場所)	研 修 内 容 (明らかとなった○成果 ▲課題)
6/13 (月)	小中学校合同研修会参加 (総合教育センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の英語教育の方針について ・ 生徒が意欲的に取り組む活動について
6/22 (水)	指導主事訪問① ミニ授業研① (九戸中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ▲単元のゴールを見通した明確な課題意識の持たせ方 ▲生徒が英語で理解し、英語で表現する場の設定の工夫 ▲教師の英語での発話量を増やす ▲T・Tの役割分担
7/5 (火)	伊保内高校視察研修 (県立伊保内高等学校)	<ul style="list-style-type: none"> ○到達目標の達成度の見取り方 ○理解活動から表現活動へのつなげ方 (PCPP サイクル) ○高校との指導の連続性について
7/14 (木)	指導主事訪問② ミニ授業研② (九戸中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ○クラスルームイングリッシュの有効な使い方 ▲4技能を総合的に育成する言語活動の在り方 ▲発音に対するフィードバックの仕方
8/19 (金)	先進校視察研修 (紫波町立紫波第一中学校) (盛岡市立上田中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効果的な読みの指導法 ・ ジェスチャーの多様化 ・ 校内掲示の工夫 ・ 単語の定着を促す指導 ・ T・Tにおける明確な役割分担
8/29 (月)	指導主事訪問③ 示範授業 (指導主事) ミニ授業研③ (九戸中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ○4技能統合的な言語活動 (文中のキーワードをもとに理解する活動) を中心とした授業の在り方 ○ICTを効果的に活用した語彙の導入・指導 ▲授業における各活動に対する時間配分
9/16 (金)	指導主事訪問④ ミニ授業研④ 授業研事前研修 (九戸中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ○単元のゴールを見通した課題設定及び言語活動 ○オールイングリッシュでの授業展開 ▲視覚的な情報提示により生徒の理解を助けること ▲理解した内容を表現する活動へとつなげること
9/21 (水)	授業公開研究会 (九戸中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の思考に沿ったスムーズな授業展開 ○オールイングリッシュでの授業展開と、生徒の英語使用量の多さ ▲生徒の思考をより深めるための活動の在り方
9/30 (金)	外国語能力強化事業 高校英語授業・域内研修会 (県立盛岡第二高等学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の英語教育の在り方について ・ 効果的な帯活動について ・ 目的や使用場面を意識した言語活動
11/30 (水)	小中関連研修会 (戸田小学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題設定の仕方について ・ ALTとのT・Tの実施の仕方について ・ 村内小学校での統一したクラスルームイングリッシュについて
12/8 (木)	指導主事訪問⑤ ミニ授業研⑤ (九戸中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒と教師、生徒同士の対話的な授業 ○簡潔な英語での指示、説明 ○ペア活動の有効な設定 ▲生徒のつまずきを予測したフィードバック ▲作業スピードの個人差に応じた活動の設定

【成果】

(1) 校内研修の充実と授業改善

- ① 校内授業研究会において、研究の手立て「学び合いを取り入れた授業を通して」に沿いながら、教科の枠を越えて「考え、話し合い、表現する活動」の在り方について協議することで、目指す授業のイメージを共有することができた。また、学校として生徒の英語力を伸ばしていく気運を高めることができた。
- ② 単元のゴールを意識しながら課題を設定し、見通しを持って言語活動に取り組みせることで、生徒の取り組みの意欲が向上し、充実した言語活動が実践できた。
- ③ 4技能統合型の言語活動として、「読むこと」と「話すこと」「書くこと」を統合したりテリングに取り組み、それぞれの技能をバランスよく育てることができた。
- ④ 自分の考えや意見を英語で表現する場を、意図的に授業内に位置づけ、ペアで互いの考えを伝え合ったり、その内容を書いたりする活動を行った。自己表現に対する苦手意識が少しずつ解消され、意欲化が図られた。
- ⑤ 英語科専科教員による少人数指導の特性をいかし、教師と生徒一人一人の口頭練習を増やした。正確な英語でアウトプットすることができるようになってきた。
- ⑥ ICTを効果的に活用し、語彙の導入やピクチャーディスクリプションに取り組んだ。生徒の思考が活性化され、意欲化につながっている。また、教師の発話（75%以上）を英語にし、継続して取り組むことで、生徒は指示内容も英語で理解し始めている。

(2) 小中高の連携強化

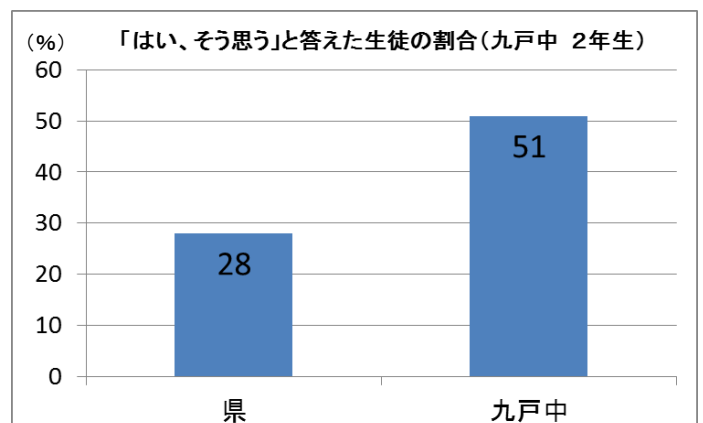
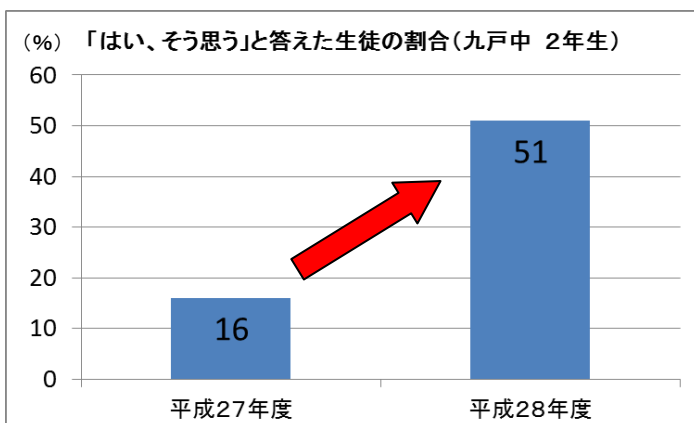
- ① 互見授業を通して、校種による指導法や、育てたい子どもの姿を共通理解することができた。
- ② 日常的に授業を見合い、高め合おうとする機運を高めることができた。

(3) 全校生徒を対象にした英語への関心意欲を高める環境づくり

- ① 校内放送を活用し、昼食時間に英語の歌に触れることで、英語の話題が広まった。また、意図的な選曲により既習事項を確認する場にもなった。
- ② 校内掲示を活用し、普段生徒の身近にあるものの英語表現に触れることによって、英語に対する感心意欲につながった。また、生徒の学習成果物を掲示することで、生徒の達成感を高めることができた。

(4) 平成28年度岩手県学習定着度状況調査（2年）から読み取れるデータ

- 生徒質問紙調査の46「英語の勉強は好きですか」という質問項目に対して「はい、そう思う」と答えた生徒の割合が昨年度と比べ倍以上になっている。また、県平均と比べても上回る結果となった。



生徒質問紙【46】 「英語の勉強は好きですか。」